

平成 25 年度法華山谷川水系総合治水推進計画の取り組み【概要】

◆ 河川・下水道対策

- 法華山谷川
 - ・護岸工 1.3km（山陽電鉄～竜山大橋、間の川～石山橋）等を実施
- 間の川
 - ・間の川ポンプ場における用地買収完了、H26 より工事着手
- 下水対策
 - ・ポンプ設備：塩市ゲートポンプ他 3 基設置完了

◆ 流域対策

- ため池
 - <啓 発>
 - ・加古川西地区ため池協議会等を通じて、水田貯留、ため池貯留・事前放流の啓発
 - <事前放流>
 - ・蓮池において大雨及び台風の洪水に備えた事前放流を実施
- 学 校
 - ・県立東播工業高校において学校カリキュラムと連携した校庭貯留施設の整備を検討中

◆ 減災対策

- 輪中堤
 - ・加古川市西神吉町の輪中堤の設計委託に着手
- 建物への耐水機能の備え
 - ・消防所や自治会へ土のう袋を配付
- 排水施設の設置
 - ・ポンプピットを整備し、大雨に備えリースポンプを設置（高砂市阿弥陀）
- 防災力向上のための講演会
 - ・防災講演会や出前講座を開催し、地域住民への啓発を実施
- 水防体制の強化、防災訓練の実施
 - ・消防団、自主防災会の方が参加する参加型水防訓練を開催
 - ・高砂市の 3 地区で手作りハザードマップを作成
 - ・消防団に避難用ボートを配備